

シンプレクス・ホールディングス株式会社

システムエンジニア・開発メンバー

システムエンジニア/開発メンバー

※想定されるオファー提示額であり、入社後の上限額ではございません。 評価 (年1回、3月実施)、賞与 (年1回、4月支給)

勤務地:

東京都港区虎ノ門虎ノ門ヒルズ森タワー19階

就業場所:(雇入れ直後)本社 (変更の範囲)会社の定める場所

仕事についての詳細

私たちについて

シンプレクスは、システム開発のコンサルティングから要件定義、開発、保守運用、改善提案までを一気通貫で行う IT コンサルティング企業です。 1997年の創業時より、証券・銀行のフロント〜ミドルオフィスに向けたトレーディングシステムやリスク管理システム、為替証拠金取引事業者や仮想通貨取引事業者向けの取引所システムや個人向けトレーディングアプリ、国内生損保企業の基幹システムリプレースなど、各種金融領域にて数多くの実績を有しています。

近年は、金融領域に拘らずデジタルトランスフォーメーション (DX) 支援を行う案件も多数手がけています。 2021年には親会社 (持株会社) であるシンプレクス・ホールディングス傘下に クロスピアコンサルティング株式 会社 を新設し、シンプレクスのエンジニアがクロスピアのコンサルタントと共に案件を推進するプロジェクトも 産まれています。

所属する組織と業務内容

シンプレクスの開発組織は顧客およびビジネス領域にて定まるプロジェクト組織がベースとなっています。 システムエンジニア・開発メンバーとして採用されると特定のプロジェクトに配属され、顧客と連携を取りながら機能開発などの設計、開発、テストなどを遂行する役割が期待されます。 配属されるプロジェクトやシステムの性質、プロジェクトのフェーズなどは、選考プロセスにおけるコミュニケーションを通じてすり合わせを行います。最近では、複数の候補を提案させていただくことが多いです。 また、プロジェクト配属と並行して、部署横断で

ソフトウェア開発・テクノロジー領域の取り組みを行う「システム・ディベロップメント・コンピテンシー」に所属いただきます。コンピテンシー活動では、プロジェクトやパッケージを跨いだ技術知見の共有、技術者の成長支援や研修活動などを行う他、開発メンバーにはメンターがアサインされ、シンプレクスの一員として能力を発揮していただくためのサポートをします。 入社時のみならず、異動時にアサインされるプロジェクトの検討・決定には、プロジェクトマネジメントの観点だけでなく、 コンピテンシー組織のマネージャーの視点からメンバーの強みや伸ばしたい領域なども加味して行います。

コード品質を向上させるべく、本番にデプロイされるコードには、全てコードレビューまたはペアプログラミングを実施しています。また、コード品質評価ツールを積極的に用いて効率化を図っています。 顧客とともにビジネスを構築していくようなPJの場合、アジャイル・スクラムが積極的に利用されています。例えば、1ヵ月以下の短い期間でのイテレーション開発を実践し、デイリーでスタンドアップミーティング、またはそれに準じるチーム内の打ち合わせを行っています。また、継続的なデプロイ(デリバリー)を行っています。

業務内容:

(雇入れ直後) システムの開発及びコンサルティング

(変更の範囲) 会社の定める業務

※雇い入れ直後の業務内容は求人によって異なります。

技術スタックと開発プロセス

プロジェクトやパッケージ (プロダクト) によって異なります。社内で多く見られるケースについて記述します。

開発プロセス: 比較的規模の大きい新規開発や追加開発案件では、プロジェクト進行自体はフェーズを設定したウォーターフォール型の運営となることが多いです。一方で、顧客とともに事業を構築してゆくようなプロジェクトなどでは、スクラム等を適用したイテレーティブ、適応型の開発プロセスを実践する事例も多くあります。

プログラミング言語とフレームワーク:

サーバーサイドを Java (Spring Boot), ウェブシステムの場合フロントエンドを TypeScript (Vue.js, React.js) を用いることが多いです。プロジェクトに依ってサーバーサイド Kotlin, Python, C++ などを利用することもあります。 高速取引やミッションクリティカル性の高さが求められる金融システムを扱うプロジェクトでは、社内独自に開発されたフレームワークやメッセージングライブラリを扱うことがあります。 インフラ: AWS, またはオンプレミス環境 (自社管理が中心ですが顧客管理下のケースもあります)。

VCS: GitHub Enterprise (自社運用)

CI/CD: Jenkins (プロジェクト独自運用または全社共通運用), CodeBuild ローカル端末: VDI 環境の提供 (Windows) または Macbook Pro の貸与 コミュニケーション, ドキュメント, プロジェクト管理: Jira または Redmine, Slack, Office 365 (Teams 等), Box (一部チームで miro, Notion を試験運用中)

キャリアパス

シンプレクスの経営哲学である Simplex Philosophy には、1つ目に「Player」という項目があり、 Individual Contributor の出す成果こそが顧客へ届ける価値の根源である と、私たちは考えています。また、そのような姿勢は「God is in the Details」という Philosophy にも現れています。 社内には予め規定されたキャリアプランやパスは用意されていませんが、 実際にプロジェクトや組織のマネジメントを仕事にせずにキャリアを重ねるメンバーも数多く在籍します。

必須経験(全て必須)

システム開発の現場に携わった経験 2年以上(言語、業種不問) git および GitHub, GitLab のプルリクエスト、マージリクエストを利用したコードレビューを伴うチーム開発の経験

歓迎経験

何らかのシステム/アプリケーションの設計から実装・テスト、運用後のシステム改善、障害対応等まで全工程を 経験していること Java (Spring Framework) を利用した開発経験 (3年以上)

パブリッククラウド(特にAWS)での環境構築経験

可用性、コスト最適性、セキュリティを担保したシステムのアーキテクチャ設計経験

システム全体の品質保証のリード経験

求める人物像

顧客(ユーザー)の課題をどのように解決するかを妥協なく考え、そのために主体的に努力、試行錯誤できる。 テクノロジーに興味関心が高く、トレンドを追いかけたり調べたりすることが好き。 新技術の導入時に、導入メ リットと併せてその技術の伸びしろやリスクを考慮することができるバランス感覚や視点を持っていること。 チ ームで成果を創出することを好む。 自身の業務範囲の範囲を越えて、常に全体最適を思考する。

評価制度について

シンプレクスの給与改定は年1回行われます。評価者と被評価者の間で評価面談を行った上で、全評価者が集まって各被評価者の理論年俸を決定する「札入れ」と呼ばれる評価会議を行います。シンプレクスが実力主義に基づいて20年以上に渡って評価制度を運用できている背景には、以下のような評価制度の特徴があると考えています。

プロジェクトマネージャーだけではなく、エンジニア・アーキテクトの上席者も評価プロセスに完全な形で携わること。プロジェクト成功への貢献度だけではなく、技術的な問題解決やスキルも同じ重要度で評価に勘案されます。 中堅以降の職責については、在籍年数や経験年数などに基づいた昇進・昇給の標準ペースが存在しないこと。実力および実績のみが昇給の理由となります。 職能やロールで給与レンジが分かれておらず、純粋にシンプレクスへの貢献度と、保有するスキルの労働市場での希少性を評価していること。そのため、マネジメントに携わらなければ一定水準以上に昇給できない、といった制約は存在しません。

その他

勉強会:プログラミングやデータモデリング、性能や可用性などの非機能要件、AWSに関する研修有 ナレッジシェア:社内ナレッジシェアサイトを活用、またPJごとにWikiやSlackで随時情報連携 就業環境:カジュアル服装 OK、デュアルディスプレイ、イヤホンOK、フリードリンク、夕食無料

コンピテンシー活動:技術ナレッジの共有会/発表会の実施

会社名

シンプレクス・ホールディングス株式会社

代表者:

代表取締役社長 CEO 金子 英樹

本社所在地:

【本店(登記)】

東京都港区虎ノ門一丁目23番1号

【虎ノ門オフィス】

〒105-6319

東京都港区虎ノ門1-23-1 虎ノ門ヒルズ森タワー19階

TEL: 03-3539-7370 (代表)

FAX: 03-3539-7390

【麻布台オフィス】

〒106-0041

東京都港区麻布台1-3-1 麻布台ヒルズ 森JPタワー18階

TEL: 03-3539-7370 (代表)

従業員数:

1,792名(2025年4月1日現在)

休日・休暇:

土日・祝祭日

年次有給休暇、慶弔休暇、年末年始休暇 産前産後休暇、育児休暇、介護休暇、裁判員休暇

福利厚生:

- ・社用iPhone/PC貸与(WindowsPC貸与・希望に応じてMacbookProも貸与可)
- · 各種社会保険完備
- ・従業員持株会
- ・死亡/高度障害 弔慰金制度あり(自己負担無し)
- ・団体長期障害 所得補償保険 (GLTD) 加入 (最長65歳まで、自己負担無し)
- ・夕食ビュッフェ (自己負担ゼロ)
- ・タクシーの業務利用精算可能

参考記事:

●カルチャーブック

https://www.docswell.com/s/Simplex/K8GEEE-culturebook

●統合報告書

https://www.simplex.holdings/ir/library/integrated_report/

●新規投資家向け資料

https://ssl4.eir-parts.net/doc/4373/ir_material_for_fiscal_ym14/171314/00.pdf

●社員インタビュー記事

• FastGrow https://www.fastgrow.jp/search? word=%E3%82%B7%E3%83%B3%E3%83%97%E3%83%AC%E3%82%AF%E3%82%B9

· Business Insider https://www.businessinsider.jp/specialfeature/as-a-professional-as-a-player/

●社員動画

https://recruit.simplex.holdings/lookandfeel/ https://www.youtube.com/watch?v=KQLCzNXtTzM

●福利厚生など

https://recruit.simplex.holdings/workenvironment/

会社についての詳細:

この求人に候補者を紹介

